

委員長あいさつ

● 総務・広報委員会



本年度、総務・広報委員長を務めさせていただきます。昨年度は親睦委員長として楽しく参加させていただきましたが、今期は少し勝手が違い私にとって未知の分野のスタートとなりました。例会での受付、司会そして議事録の作成等は従来どおり総務・広報委員会の仕事ですが、本年度より「F I L E」をホームページに掲載することとなりました。

委員長 於東 利夫

又、ホームページの内容を検討することと、更新・管理委員会の作業内容も少し変化してきました。正会員の柴田、菊池両副委員長そして賛助会員の上村、大島両副委員長の4名と各委員の方々に助けをいただきながら、岡山建築設計クラブの発展のために全力投球しますので、会員の皆様1年間よろしくお願ひいたします。

● 親睦委員会

委員長 菅野 憲



活動目標を「文化探訪」と方向づけられた江川代表幹事のもと親睦委員長としてどのようなサポートが出来るかと考えましたが、会則にある「会員相互の連帯と懇親をはかる」を主軸におき、正会員・賛助会員相互の実のある親睦をはかるために、会の集まりに参加した、その時、その時で、お互いに深く語り合うことで己を磨くことができ当会の基本理念です。

ある「人づくり」の一端につながり、人を知ることで「人間探訪」の域に入り、今年のテーマである「文化探訪」の基礎となるのはと思い、そのような場をつくれるように努力したいと思っております。会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

● 事業委員会

委員長 藤澤 道太



静かに降り続く雨…、ときに切なく、ときには穏やかに…、すべてを包み込むように流れるやさしい雨音を感じながら過ごしたくなる。

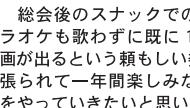
雨上がりの朝、木漏れ日の下…、草原を爽やかな風が吹き抜けていく…。風に吹かれるままに、ゆっくりと流れる時間を感じたい。

今『学校と懇談会』を終えて書いています。

事業委員会としてのもう一つの大きな事業「ワンドーエクササイズ」には、爽かな風が吹けばいいのになあ～！
委員会一同頑張ってまいります。

● テーマ・交流委員会

委員長 和田 洋子



総会後のスナックでの顔合わせ会でカラオケも歌わずに既に10月例会まで企画が出るという頼もしい委員の方々に引っ張られて一年間楽しみながら委員会活動をやっていきたいと思います。

9月には鳥取県智頭へのバス旅行を企画しています。2月例会はまだ未定ですが、みなさんが興味を持って下さる講演

会をと、ハリキッテいますので、どうぞよろしくお願いします。



賛助会から、新年度を迎えて



いよいよ新年度(江川氏)がお出しました。江川代表幹事は、歴史に学び未来に創造しつづく後の建築デザイン・文化をどの様に進めていくかの課題により「文化探訪」をメインテーマに掲げられました。サブテーマに「笑顔でOK C」を打ち出され、スマイルでエネルギーッシュに行動されています。その第一弾に同好会「探訪姉妹会」を発足させ、「クラブテーマでもある多いに活動」にあやかって、いろいろな場所を正

会員の先生方と探訪し、飲み、食し、交流を深める会です。(賛助会の方々には営業活動の一つの手法として使っては、いかがでしょうか？)
この一年、賛助会の皆様方の援助をうけ、しっかりと代表幹事・幹事の皆様を応援し、次年度、創立20周年に笑顔でバトンタッチしたいと思います。
是非、皆様の熱いご協力と積極的な参加と活動をお願い申し上げます。

● 賛助会 幹事長／上村 嘉孝

6月例会報告

●テーマ・交流委員長／和田 洋子

「原子力発電の現状と今後」



6月例会が6月21日(火)に「駅前みよしの」にて開催されました。講師に中国電力株式会社CRS推進室マネージャーの下瀬正信氏をお迎えし、「原子力発電の現状と今後」と題してお話を聞きしました。福井県にある高速増殖炉原型炉もんじゅの設置許可をめぐり無効確認を求めた住民側の逆転敗訴が最高裁で確定した直後であり、当日は山口県上関町の上関原発建設予定地周辺で海底ボーリングを始めようとしたのを反対派の漁船約50隻が阻止したニュースが流れた事もあってか、会員の関心も高かつたようです。普段当たり前のように供給されているのでつい忘がち



ですが、現在使用しているエネルギー源には限りがある事、地球温暖化が危機的状況にある事なども含めてお話をされて下さったのでエネルギー問題が遠いニュースの世界の中の話ではなく、とても身近に感じられました。同じウランを使用している事から今まで原子力発電はなんとなく核爆弾のイメージがあって「怖い」と感じていましたが、改めて「正しく知る」事が大切だと思いました。この例会をきっかけに生活の中での省エネルギーを考えたいと思います。会場でもノーネクタイヤジャケットなしの「COOL BIZ」スタイルの方が多く見受けられたのが印象的でした。

学校との懇談会について

●事業委員長／藤澤 道太

質問コーナーでは、設計事務所についての質問が多く、答える方がドキドキしていました。学生さん達の夢と熱意と将来への不安が同居した姿に接し、我々もあの頃の熱い気持ちを思い出し、頑張る活力をいっぱい頂いた懇談会でした。関係者の方々に篤くお礼を申し上げます。



○ 参加校

岡山県立大学、川崎医療福祉大学、ノートルダム清心女子大学
美作大学、山陽学園短期大学、岡山科学技術専門学校
岡山理科大学専門学校、中国デザイン専門学校、
岡山情報ビジネス学院、岡山県立岡山工業高等学校
岡山県立東岡山工業高等学校、岡山県立水島工業高等学校

○ 共催者参加者

(社)岡山県建築土会
(社)岡山県建築士事務所協会
(社)日本建築家協会中国支部岡山建築家の会

